

令和5年9月議会 宇都宮市議会定例会報告



一般質問
一問一答方式

福田智恵

質問項目

- 1 認知症の本人とその家族が地域で安心して暮らせるまちづくりについて
- 2 誰も断らない宇都宮市の相談窓口と体制について
- 3 フードバンク活動の普及と推進について
- 4 (仮称)子どもを守る都市宣言の具現化について
- 5 環境負荷を軽減する農業支援について
- 6 人事制度の運用について
- 7 教育行政について
 - 1) 熱中症対策の強化
 - 2) 不登校児童生徒への支援の在り方(学校医との連携強化)



福田智恵市議
録画配信HPの
QRコード

質問要旨

4 (仮称)子どもを守る都市宣言の具現化について

Q 本宣言制定後も宣言の実践に向け、地域において大人も子どもも本宣言について話し合う機会を確保していただきたい。また、学

校に行けない児童生徒や障がいを持つ子どもたちなどから、丁寧な聞き取りを行う必要があると考えるが見解を伺う。

川崎市が「川崎市子どもの権利条例」の具現化として「子ども夢パーク」を設置したように、本市においても、子どもがあらひのままにいられ、安心して遊び休息し活動し、安心して人間関係をつくりあえるよう、本宣言の具現化を図る必要があると考えるが見解を伺う。

A 【市長答弁】地域社会が一体となって子どもを守り・育てる行動を実践するためには、宣言について話し合い、共有できる場が重要であると認識している。宣言発表イベントの発信や、リーフレットの配布、学校や地域、企業向けの出前講座の実施など、あらゆる機会を捉えた周知に取り組み、宣言について話し合う機会の確保に努めていく。配慮が必要な子どもたちからの直接の意見聴取については、施設等へ向うの聞き取りなども含め、より効果的な手法を検討していく。宣言の具現化については、宣言の策定と併せて新たな施策・事業についても、来年度からの実施に向け検討を進めていく。



一般質問
一問一答方式

高橋英樹

質問項目

- 1 新型コロナワクチン秋開始接種について
- 2 (仮称)子どもを守る都市宣言について
- 3 環境政策について
 - 1) プラスチック・スマートの取り組み
 - 2) 上下水道事業における脱炭素化の取り組み
- 4 交通安全対策について
 - 1) 注意喚起看板の仕様・デザインの見直し
 - 2) ICTを活用した交通安全対策
- 5 BMX・スケートボードパークの需要増に対する競輪場の利活用について
- 6 JR宇都宮駅西口周辺地区のまちづくりについて
- 7 うつのみやのおいしい水について



高橋英樹市議
録画配信HPの
QRコード



質問及び答弁(抜粋)

7 うつのみやのおいしい水について

Q 白沢水系の水道水をペットボトルに詰めた「泉水」が本年4月、モンドセレクション金賞を受賞した。今後、最高金賞獲得に向けてどのように取り組んでいくのか。また、ライトキューブ宇都宮2階に設置されている給水スポット「宮の泉」を他の施設へも設置することで、うつのみやのおいしい水の更なる周知やプラスチックごみの削減にもつながると考えるが見解を伺う。

A 【上下水道事業管理者答弁】水道水の更なるブランド力向上を追及するため、上下水道局内に研究チームを発足し最高金賞を受賞した製品と水質などの比較調査を行った結果、「泉水」と遜色はないものの、パッケージングやラベルデザインなどに課題があることが明らかになった。現在、これらへの対応策について研究チームで検討を進めており、来年度の最高金賞獲得を目指していく。また、給水スポットの増設については、ご指摘の通りと考えることから、施設の利用状況や設置による効果などを踏まえ、早急に検討していく。



一般質問
一括質問方式

中塚英範

質問項目

- 1 市民サービスの向上について
 - 1) 窓口待ち時間の短縮とサービス向上策
 - 2) SNS情報発信の課題
- 2 新型コロナウイルス感染症に関わる市民や事業者への支援について
 - 1) 生活困窮者への支援
 - 2) 事業者への支援
- 3 子どもの権利と主権者教育に資する取組について
 - 1) (仮称)子どもを守る都市宣言
 - 2) イノベーションmiyaユース会議と宇都宮ジュニア未来議会
- 4 夜間中学について
 - 1) 公立夜間中学の設置
 - 2) 自主夜間中学の設置
- 5 時代に即した教育行政について
 - 1) 児童生徒に寄り添った休暇
 - 2) ジェンダーやプライベートゾーンへの配慮
 - 3) 黙食の見直し



中塚英範市議
録画配信HPのQRコード

質問及び答弁(抜粋)

4-1) 公立夜間中学の設置

Q 夜間中学では、様々な理由により義務教育を修了できなかった人や、不登校等のためにほとんど学校に通えなかった人、また、本国や日本で義務教育を修了していない外国籍の人などが学んでいる。

不登校や外国人労働者及びその外国人家族は増加が続いており、学び直しや、日本で将来にわたって暮らしていくため、日本語の習得が必要な人が増加している観点と、栃木県の義務教育未修了者が13,793人、本市で1,821人いることを鑑みると、中学校の卒業資格を得られ、高校進学や高等学校卒業程度認定試験への道が拓け、ひいては公教育に戻す、繋ぎ直すことを可能にする公立夜間中学の設置が急務かつ必要不可欠と考えるが、見解を伺う。

A 【教育長答弁】市町間の生徒の受け入れや財政負担のあり方など、広域的な観点により検討を行う必要があることから、平成30年12月に県が設置した「夜間中学に関する連絡会議」に参加し、国の支援策や他自治体の事例などに関して情報共有を図っている。今後とも、県や他市町と連携しながら公立夜間中学の設置のあり方について検討していく。



一般質問
一括質問方式

佐藤孝明

質問項目

- 1 物流事業者の市中心部、JR宇都宮駅周辺の駐車問題について
- 2 動物愛護活動への市の取組について
 - 1) 保護活動の促進と保護した動物を譲渡させられる仕組みづくり
 - 2) 動物愛護活動への支援
 - 3) 災害時の保護動物の同行避難
- 3 移住・定住の支援制度について
 - 1) 大学生の通学費助成
 - 2) 市内の大学生を対象とした移住・定住促進策
 - 3) 女性の県外流出に対する取組
- 4 LRTについて
 - 1) LRT運休時の代替輸送
 - 2) LRTにおける運賃未払いへの対応
- 5 宇都宮清原球場の改修と周辺の整備について
 - 1) 球場観客席への屋根の設置
 - 2) 球場のバリアフリー化
 - 3) 清原中央公園施設駐車場の増設



佐藤孝明市議
録画配信HPのQRコード

質問及び答弁(抜粋)

5-1) 清原球場観客席への屋根の設置について

Q 今年の夏は全国各地で記録的な猛暑が続いた。高校野球の聖地で2024年に100周年を迎える阪神甲子園球場でも夏の暑さが問題視され、内野席を覆う銀傘と呼ばれる大きな屋根をアルプス席まで拡張する構想がある。清原球場においても夏の暑さは同様であり、観客の体調面を考慮し、観戦環境の快適性を高めるために、今般の大規模改修にあわせて観客席への屋根の設置が必要と考えるが、見解を伺う。

A 【教育次長答弁】利用者の皆さまからの要望などを踏まえ屋根の設置も含め改修内容等について検討してきたが、基本設計業務に向け事業者と調整を行う中で、躯体にかかる負荷が大きい改修については問題があることが判明した。球場全体の老朽化が進んでいることから躯体に負荷が少ない整備内容や方法等について新しい工法を採用できるかを含めて再検討中である。



私たちは皆様の声を市政に活かします!!

次回12月議会質問予定者
駒場昭夫・郷間康久・大久保順也・横須賀咲紀